
令和6年度 構造物診断技術研究会

特別講演会

日時：令和6年7月31日(水) 16:00(受付)

場所：稲盛会館 キミ&ケサメモリアルホール(鹿児島大学郡元キャンパス内)

(住所：鹿児島市郡元 1-21-40)

参加費：無料

CPDプログラム：申請中

お申込み：事務局 メール：rodts@oce.kagoshima-u.ac.jp

[特別講演会]

16:00～ 受付

16:25～16:30 開会の挨拶

16:30～17:30 講演会

演題：「アルカリシリカ反応によるコンクリートの膨張挙動
-材料反応性と環境条件に着目した検討-

講師：川上 隆 氏(鹿児島大学 海洋土木工学 PG 助教)

講演概要：膨張ひび割れを引き起こす劣化で、「コンクリートの癌」とも呼ばれるアルカリシリカ反応(ASR)については、完全な抑制策・対処法が確立されてないのが実情です。これに対し、骨材の特徴や環境温度が膨張へ及ぼす影響を明らかにし、“ASR による膨張リスクを予測する”といった観点から実施した研究内容について紹介します。

17:30 閉会の挨拶

=====
問い合わせ先：

一般社団法人 構造物診断技術研究会 事務局 徳永

電話：099-285-8479 メール：rodts@oce.kagoshima-u.ac.jp